

文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」

令和元年度 復帰支援プログラム：投稿論文の英文校閲費助成 募集要項

【趣旨】

本支援は、2019年度に採択された文部科学省「ダイバーシティ研究実現イニシアティブ（牽引型）」の一環として実施するものであり、補助金または大学経費により、産休・育休等により研究中断があった研究者の研究活動を支援するために、学術雑誌投稿論文の英文校閲費用を助成する事業です。なお、支援対象者の性別は問いません。

【支援対象となる投稿論文】

- ・自身が第一著者(first author)または責任著者(corresponding author)として発表する著作物であること
- ・令和元年12月1日～令和2年2月29日までに英文校閲を行い納品が完了すること
- ・投稿する雑誌が以下に該当すること
 - 1) 査読が行われる英文の学術雑誌であること
 - 2) 投稿規定や編集委員の情報が公開されていること
 - 3) 論文、もしくは論文要旨を、Web等を通じて世界の研究者が閲覧できること

【支援件数】

5件程度

【支援金額】

英文校閲に要する費用の範囲内で、原則として予算上限15万円程度/件まで

- ・応募状況によっては、年度途中で応募を終了することがあります。
- ・他経費との合算での支払いはできません。

【申請資格】 ※以下すべてを満たすこと。

- ・北海道大学に所属する研究者（特任教員、研究員含む）
- ・申請日以前3年以内に、産休・育休・介護休による30日間以上の連続した研究中断が終了した者
- ・研究活動を職務に含んでいる者
- ・投稿誌での論文の採択が決定されるまでに本学に在籍する予定であること
- ・論文は原則としてオリジナル学術論文であること（レビュー、本、会議発表のみを予定している論文は対象外）

【申請方法】

以下の書類を人材育成本部女性研究者支援室（ freshu@synfoster.hokudai.ac.jp ）宛て提出願います。申請は随時受け付けます。

- ① 申請書（別紙様式）
- ② 校閲経費の見積書（写）※1社分のみの提出で差し支えありません。

【助成決定・結果通知について】

申請内容に基づき選考を行い、支援の可否を決定します。

申請書受理から約1週間後に、女性研究者支援室から結果を通知します。

【決定後の手続き】

英文校閲の発注は申請者にて行い、発注に関するメールのやり取り等は女性研究者支援室に転送してください。女性研究者支援室ではそれら取引証憑類と申請時に提出いただいた「校閲経費の見積書（写）」を基に支払い手続きを行います。

- ① 校閲経費の見積書（原本）
- ② 校閲経費の納品書（原本：納品検収センターの検印のあるもの）
- ③ 校閲経費の請求書
- ④ 英文校閲を受けた原稿（写）

※本支援を受けた論文は必ず申請書に記載した雑誌に投稿し、掲載された場合は別刷またはそれに相当するものを、掲載されなかった場合はその旨の通知文等を女性研究者支援室宛てに提出願います。

【備考】

・本支援を受けた方は、本事業において実施する他の研修やシンポジウム等に積極的にご参加ください。

・本支援を受けた場合、事業実績報告書に掲載するために研究業績（論文数や外部資金獲得件数等）を2024年度分まで年1回提出いただきます。

【注意事項】

- ・共著論文の場合は全共著者の了解を得てから申請してください。
- ・投稿予定学術誌が変更になる場合は、あらかじめ相談してください。
- ・申請後、事情により支援が不要となった場合は直ちに連絡してください。
- ・支援決定後、本学から異動する場合、その時点で支援終了とします。
- ・支援は1人2件以内/年度（ただし、2件目の申請は1件目の掲載が受理されてから受け付けます）。

【問い合わせ先】

北海道大学人材育成本部女性研究者支援室

e-mail : freshu@synfoster.hokudai.ac.jp 内線 : 3625